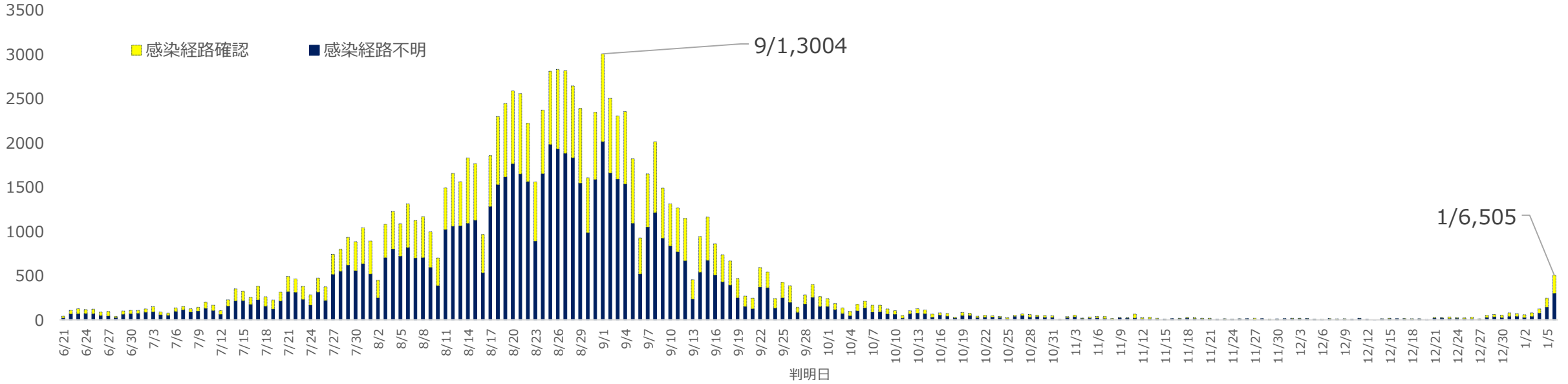


- | | | |
|---|----------------|--------|
| 1 | 陽性者数等の推移 | P2~9 |
| 2 | 年代・居住地・感染経路等 | P10~14 |
| 3 | 感染エピソード | P15~19 |
| 4 | 感染状況とワクチンの接種状況 | P20~22 |

1 陽性者数等の推移

陽性者数の推移



6月21日～緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用
重点措置を講じるべき区域(33市)時短要請(20時まで)
重点措置対象区域外(10町村)時短要請(21時まで)
※酒類提供は原則自粛。
ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グルー
プの入店を原則2人以内は提供可能(11時～19時
※区域外は20時)
カラオケ設備の利用自粛 等

8月2日 緊急事態措置適用(9月30日まで)
不要不急の外出自粛要請、飲食店一部施設への休業
要請等

8月20日 適切な入場整理等の再要請(百貨店地下
食品売り場は通常営業時の半数程度の入場者を目安)

8月25日 府立学校への部活動原則休止(市町村立
学校・私立学校等へは休止を要請)

10月1日 緊急事態宣言解除
ゴールドステッカー認証店舗では21時までの時短営業
(酒類提供は11時から20時半まで)
ゴールドステッカー未認証店舗では20時までの時短営業
(酒類提供は自粛)
いずれの店舗でも、同一グループ・テーブルは4人以下
かつカラオケ設備の利用自粛 等

10月25日
会食を行う際の4人以内の徹底(同一テーブル4人以内・
2時間程度以内での飲食・ゴールドステッカー認証店舗
利用・マスク会食)など

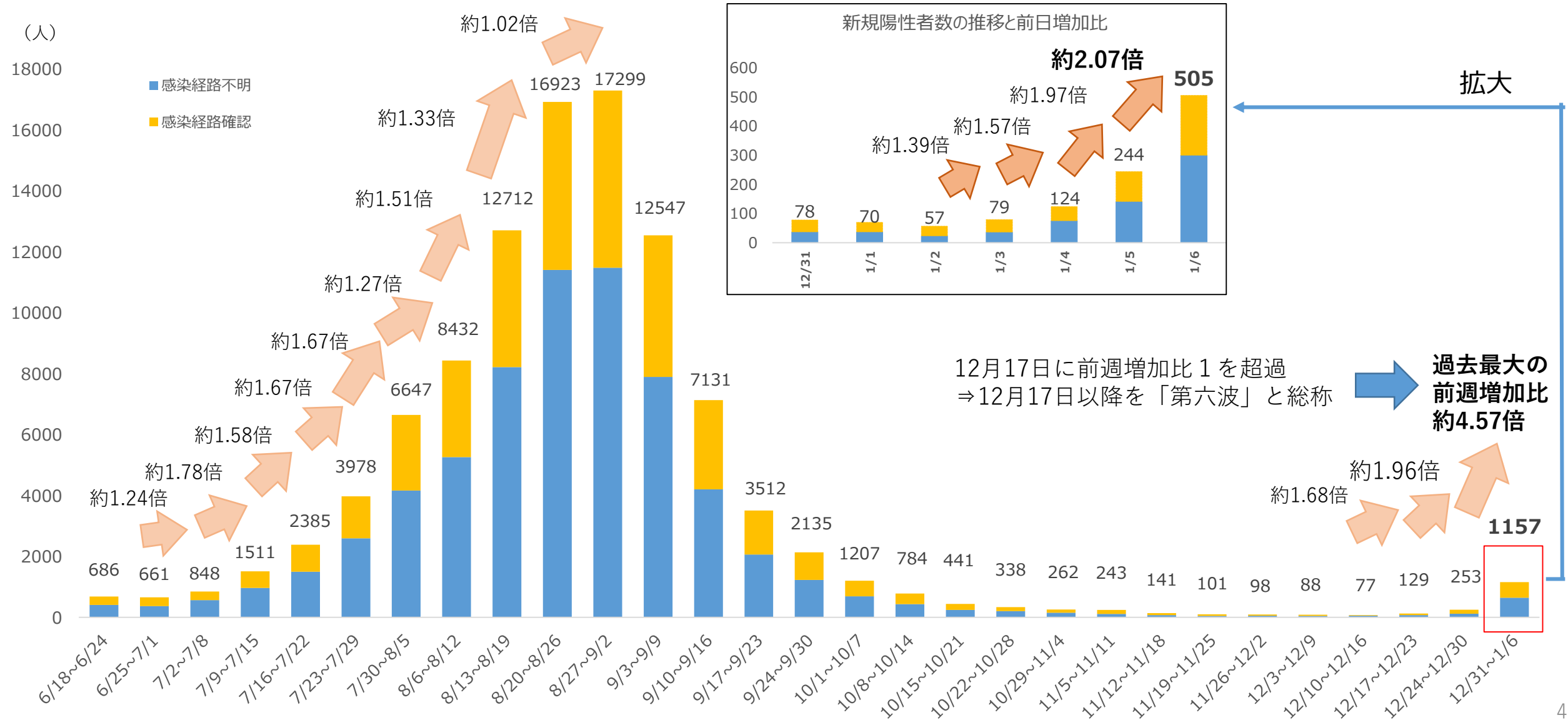
11月8日 水際措置の見直し(ワクチン接種者自宅待機
10日を3日+行動管理7日に変更、外国人の新規入国
制限見直し)

11月26日 南アフリカなど6か国(27日に10か国に拡大)
からの帰国者に10日間待機を要請

11月30日 全世界対象に外国人新規入国を停止

7日間毎の新規陽性者数(1月6日時点)

◆ 12月中旬以降感染が拡大。直近1週間は過去最大の約4.6倍の速度で感染が急拡大。
(直近1週間は平均約165人/日)



各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数、病床使用率の状況(1月6日時点)

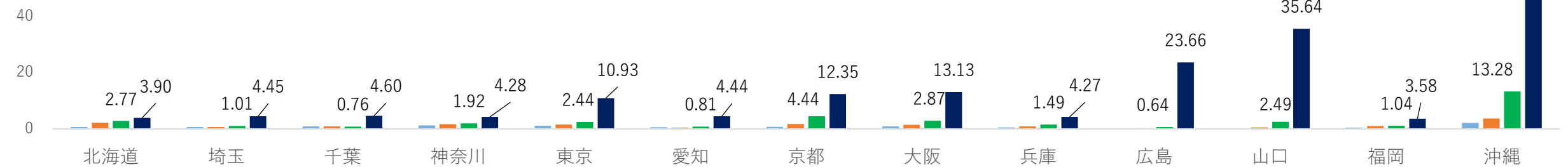
◆ 厚生労働省の分析では、変異株PCR検査陰性率は大阪府で60%であり、オミクロン株への置き換わりが進んでいる。
(まん延防止等重点措置適用となる広島県、山口県、沖縄県は7割を超過し、直近1週間で感染が急拡大。)

7日間新規陽性者数移動平均 前週増加比	東京都	大阪府	沖縄県
11/26-12/2 (前週11/19-11/25)	0.98倍	0.97倍	1.44倍
12/3-12/9 (前週11/26-12/2)	1.11倍	0.90倍	1.77倍
12/10-12/16(前週12/3-12/9)	1.26倍	0.88倍	1.30倍
12/17-12/23(前週12/10-12/16)	1.40倍	1.68倍	1.80倍
12/24-12/30(前週12/17-12/23)	1.65倍	1.96倍	3.59倍
12/31-1/6(前週12/24-12/30)	4.48倍	4.57倍	10.86倍

■ 12/10-12/16 ■ 12/17-12/23 ■ 12/24-12/30 ■ 12/31-1/6
【変異株PCR検査実施状況(機械的な試算)(12/27-1/2 暫定値 1/5時点)】 144.20

	変異株PCR検査陰性率
東京都	34%
大阪府	60%
広島県	75%
山口県	71%
沖縄県	73%
全国	46%

(出典) 1月6日第66回アドバイザリーボード資料4より抜粋



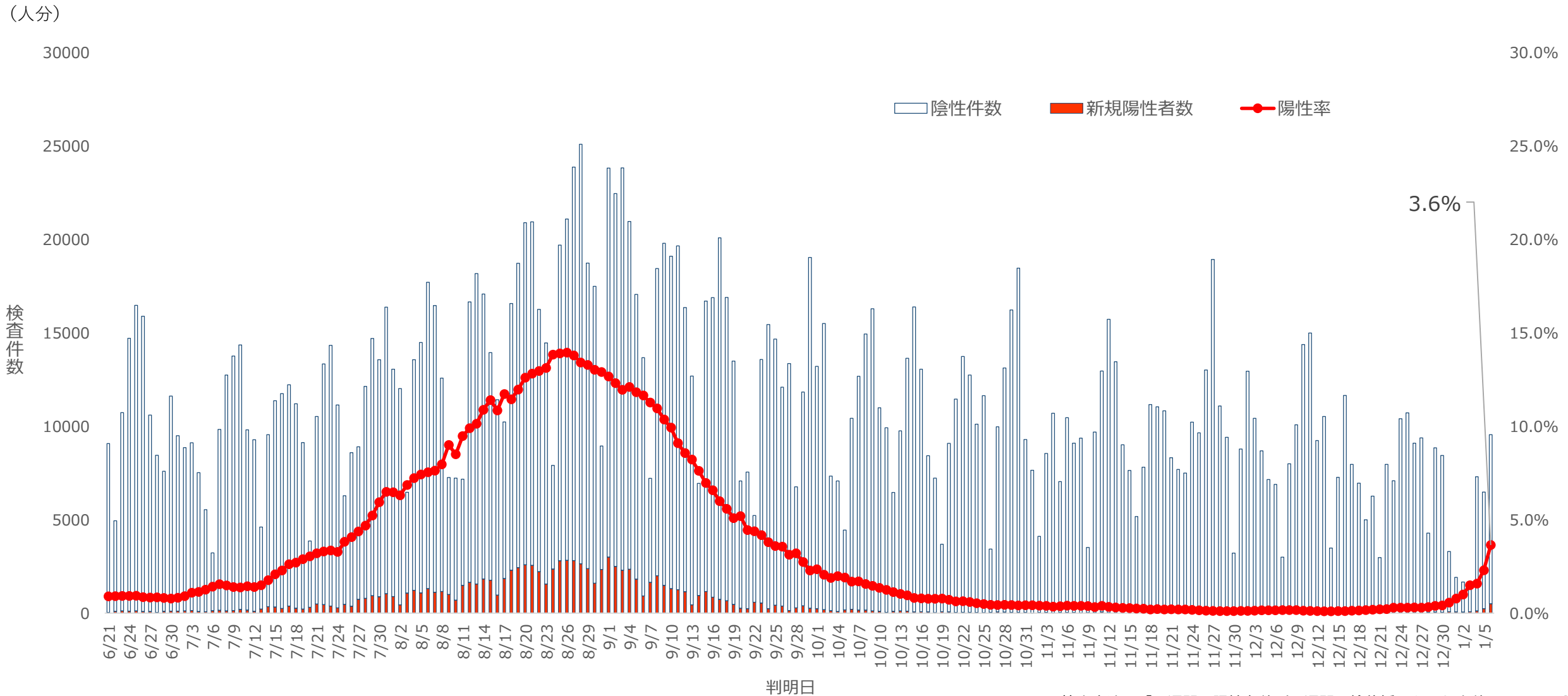
	東京都	大阪府	広島県	山口県	沖縄県
病床使用率	7.0% (484人 / 6,919床)	9.8% (363人 / 3,722床)	21.6% (113人 / 522床)	29.3% (161人 / 549床)	24.7% (160人 / 648床)
重症病床使用率	0.6% (3人 / 510床)	0.2% (1人 / 612床)	2.2% (1人 / 46床)	0.0% (0人 / 47床)	0% (0人 / 60床)

※広島県、山口県、沖縄県はまん延防止等重点措置適用区域

※数値は大阪府による分析に基づく

検査件数と陽性率

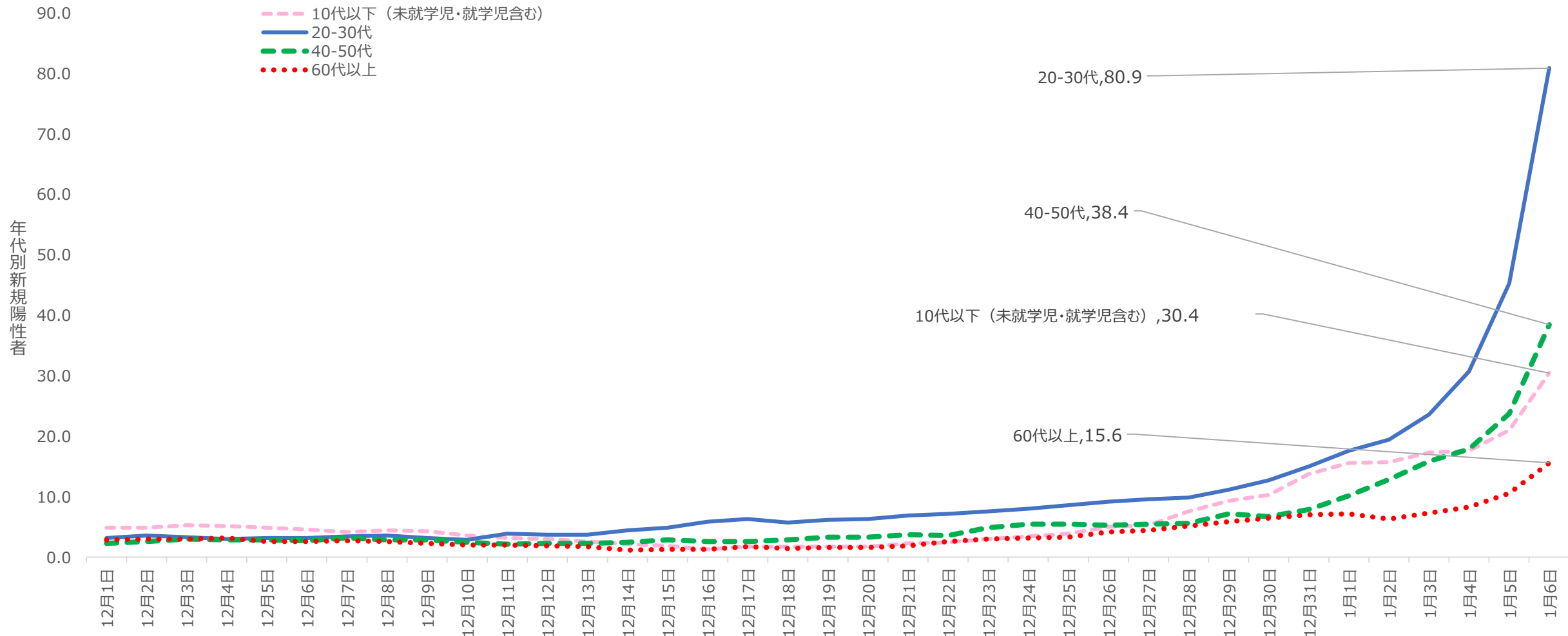
◆ 陽性率は12月中旬より増加。



※算出方法：「1週間の陽性者数／1週間の検体採取をした人数」

年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）

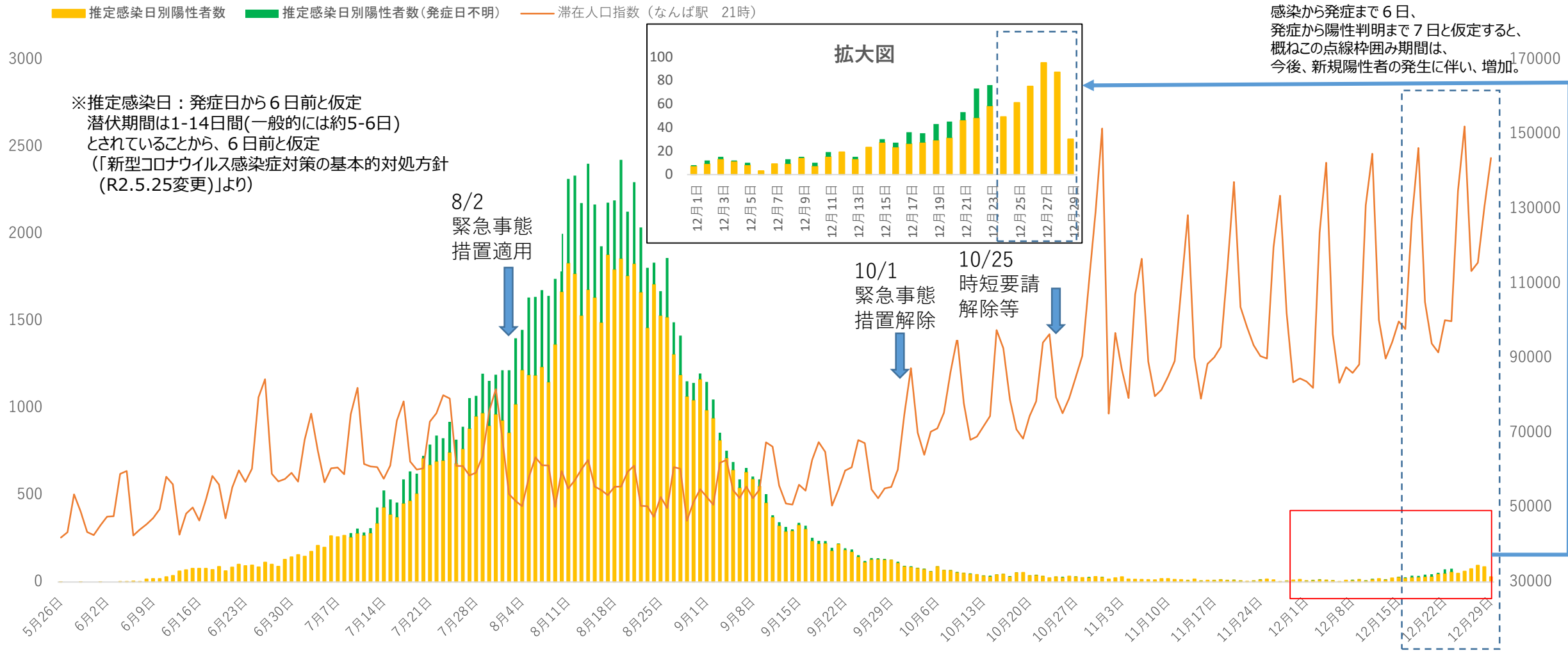
◆ 12月下旬より各年代ともに陽性者数が増加。特に20・30代が急増。



推定感染日別陽性者数と人流（夜間）（1月5日時点）

◆ 12月中旬以降、推定感染日別陽性者数が増加。
（夜間滞在人口は、緊急事態措置解除後、長期間にわたり増加が続いている。）

（6月21日以降 1月5日までの判明日分）（N=90,412名（調査中、無症状11,513名を除く））



※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から13日遡って算出（陽性者数に占める発症日不明の割合が10%を越えた4/6以降）
 人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

「大阪モデル」モニタリング指標の状況

モニタリング指標	警戒の目安	非常事態の目安	非常事態解除の目安	警戒解除の目安	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	現在の状況
直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	35人以上 (※1)	—	—	—	3.46	4.00	4.31	5.08	5.91	7.99	13.13	増加傾向であったが、今週に入り急増
病床使用率 重症・軽症中等症ともに確保病床数を分母	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	5.1%	6.0%	7.2%	8.0%	9.1%	8.5%	9.8%	増加傾向
重症病床使用率 非常事態の確保病床数を分母	10%以上	40%以上	7日間連続 40%未満	7日間連続 10%未満	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	低水準で推移
信号（一定期間点灯させた後、消灯）	<u>上記いずれかが</u> 目安に達した場合（※2） 黄	<u>上記いずれかが</u> 目安に達した場合 赤	<u>上記全てが</u> 目安に達した場合 黄	<u>上記全てが</u> 目安に達した場合 緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	

（※2） 新規陽性者数の前週増加比	4日連続1を超過	—	—	—	2.18	2.39	2.30	2.59	2.64	3.01	4.57	12/17以降、1を超過
----------------------	----------	---	---	---	------	------	------	------	------	------	------	--------------

【参考指標】

軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	6.0%	7.1%	8.6%	9.5%	10.8%	10.1%	11.6%	増加傾向
宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	1.0%	2.1%	増加傾向

（※1）新規陽性者数が600人に達した時点における「直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数」

（※2）新規陽性者数の前週増加比が過去4日間連続で1を超過している場合（感染拡大傾向）において、いずれかの指標が「警戒の目安」を満たした場合、即時に「警戒」にステージ移行し、対策本部長が府民等へ感染リスクの高い行動回避の呼びかけを行う。

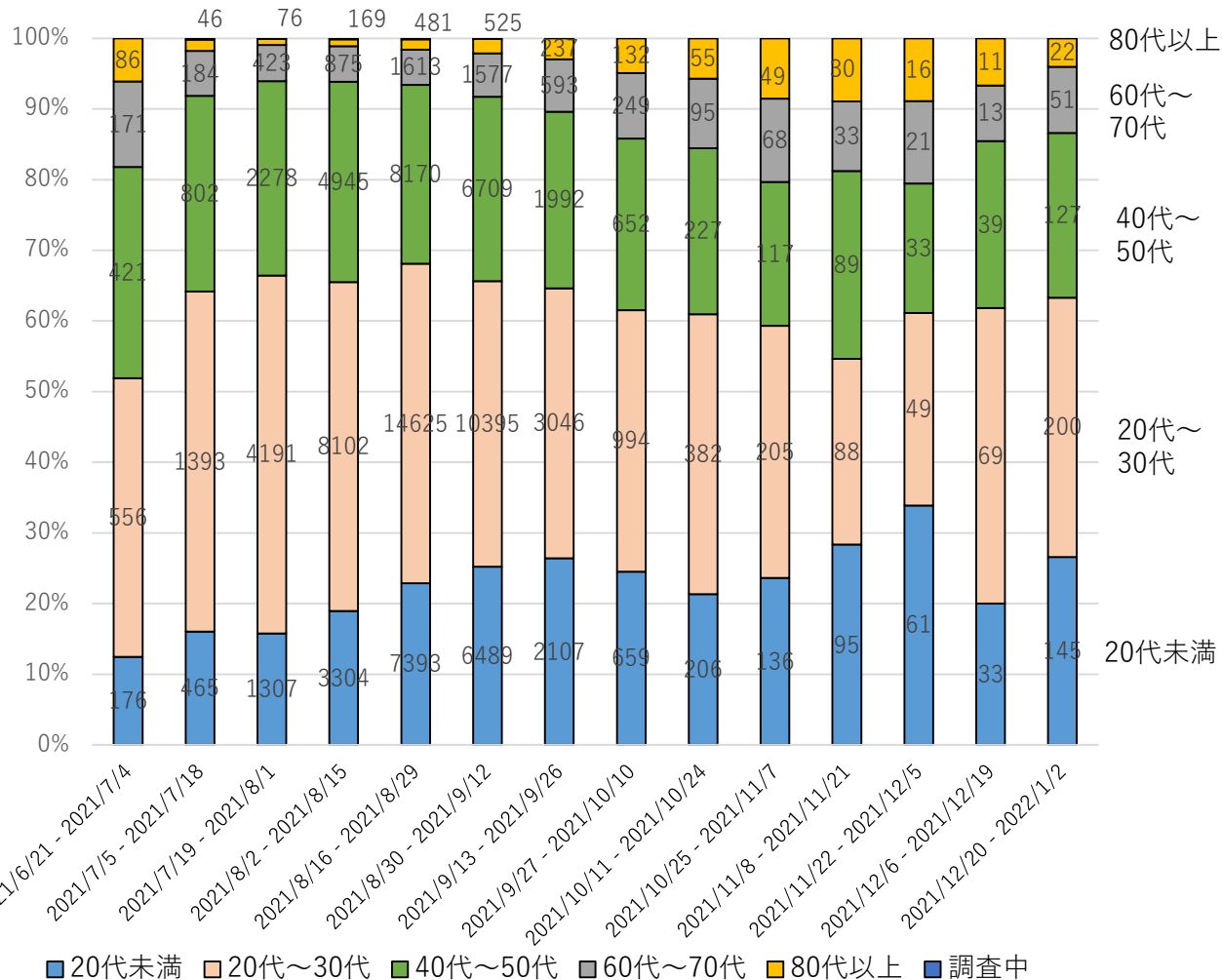
2 年代・居住地・感染経路等

陽性者の年齢区分

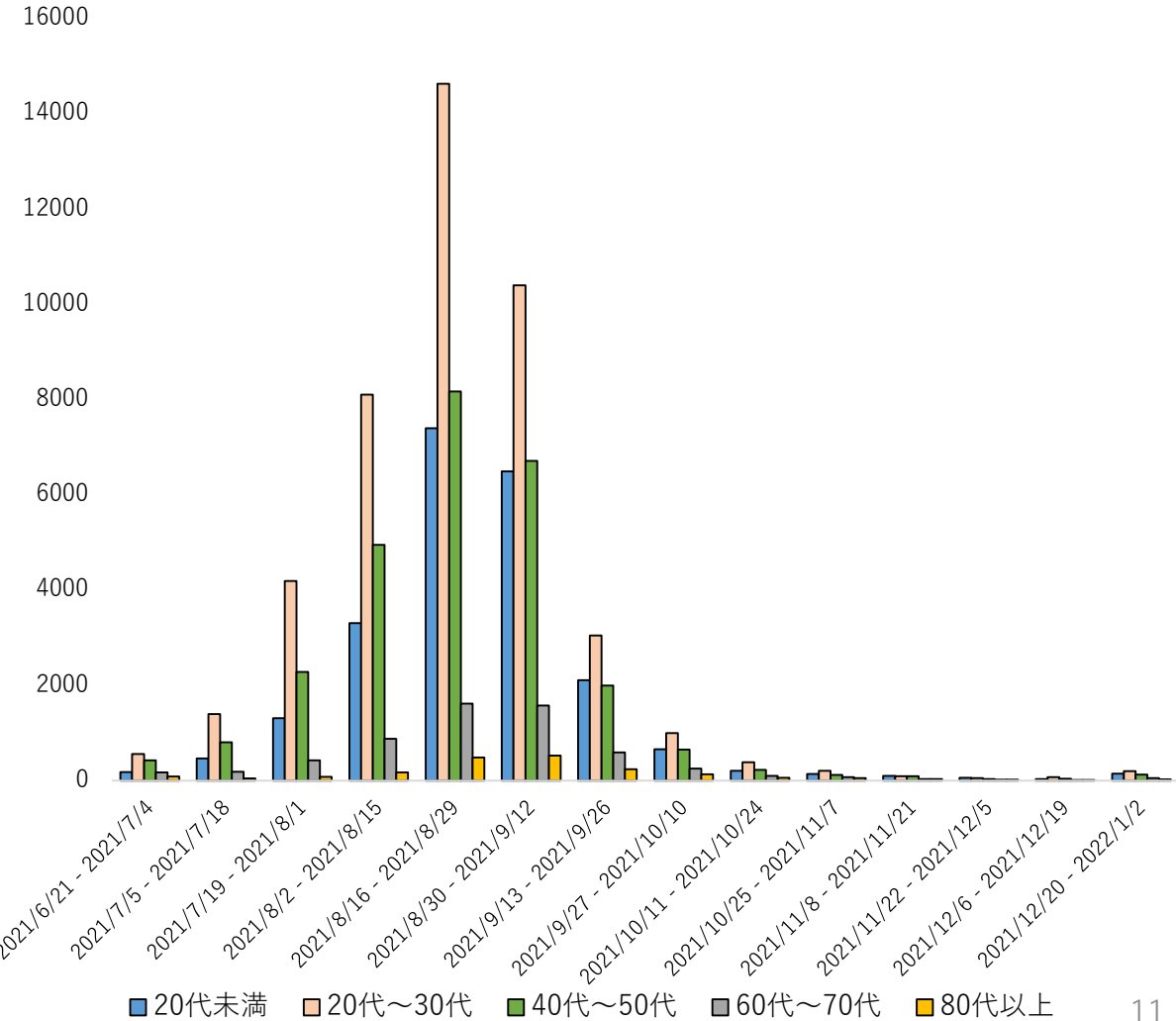
◆ 直近1か月では、20代～30代が陽性者数に占める割合が増加。直近2週間では、20代未満の割合が増加。

(6月21日以降1月2日までに判明した101,478事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)

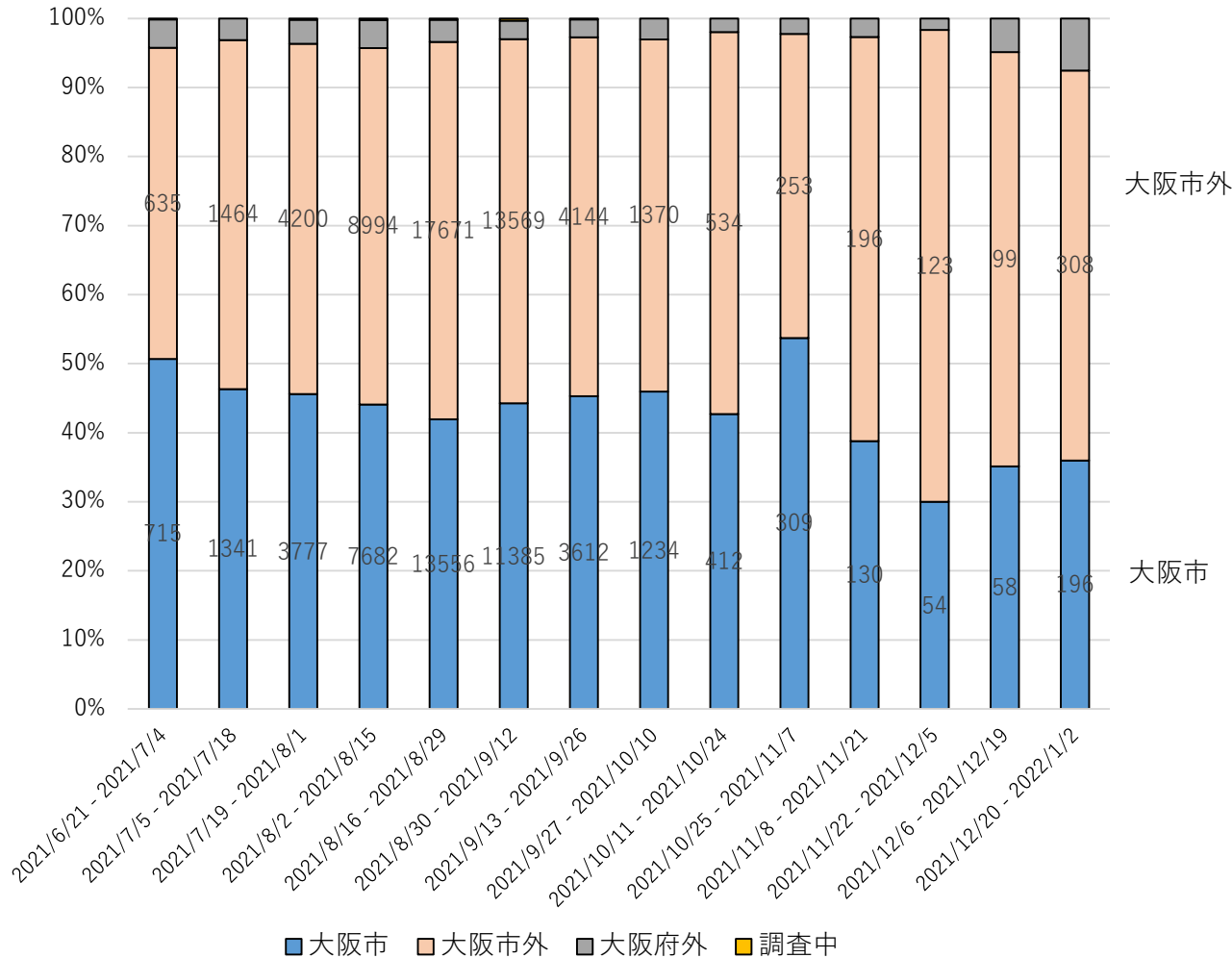


陽性者の居住地

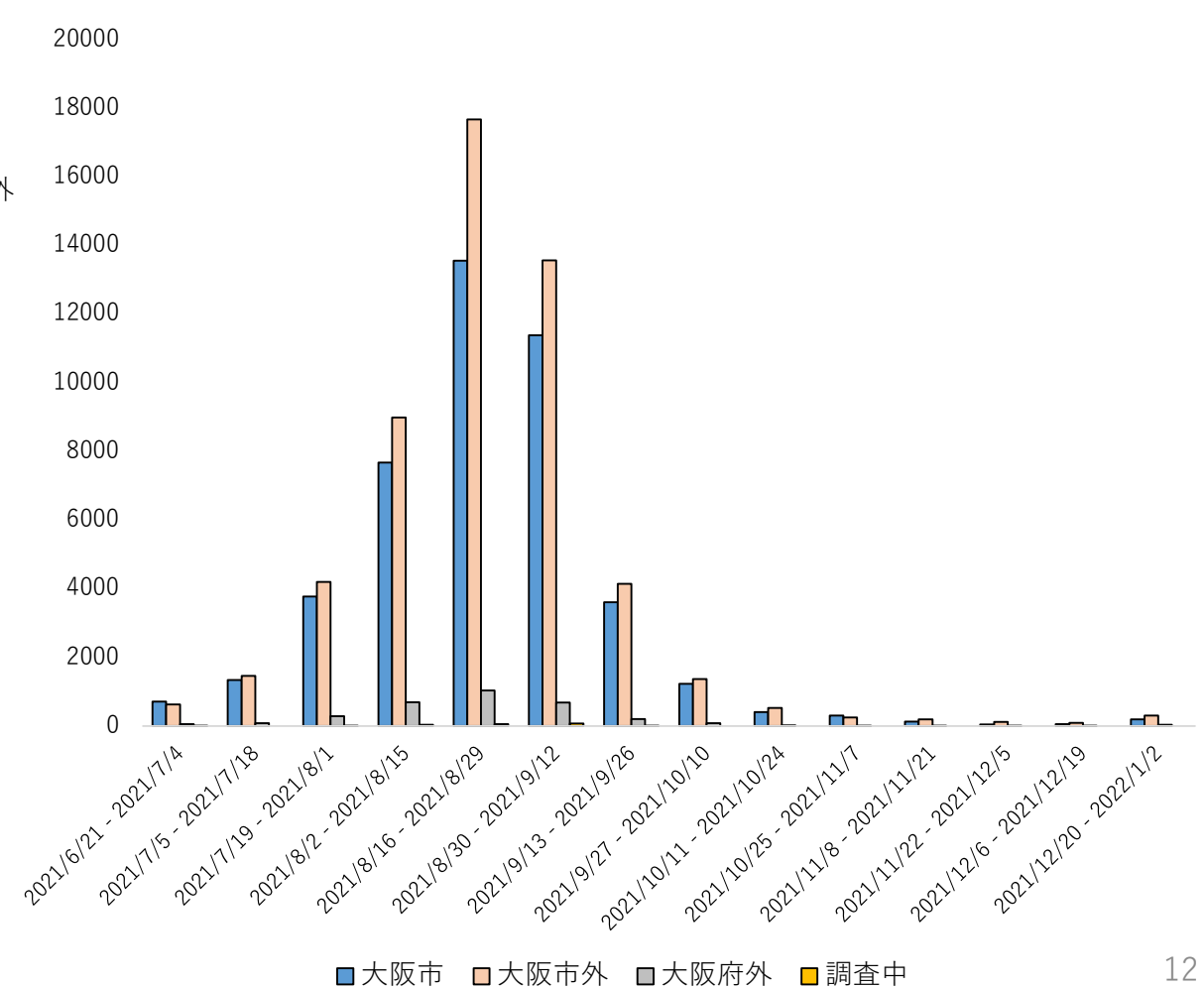
◆ 直近1か月では、大阪市内居住者が4割弱、市外が6割弱。

(6月21日以降1月2日までに判明した101,478事例の状況)

陽性者の居住地区分（割合、2週間単位）



陽性者の居住地区分（実数、2週間単位）

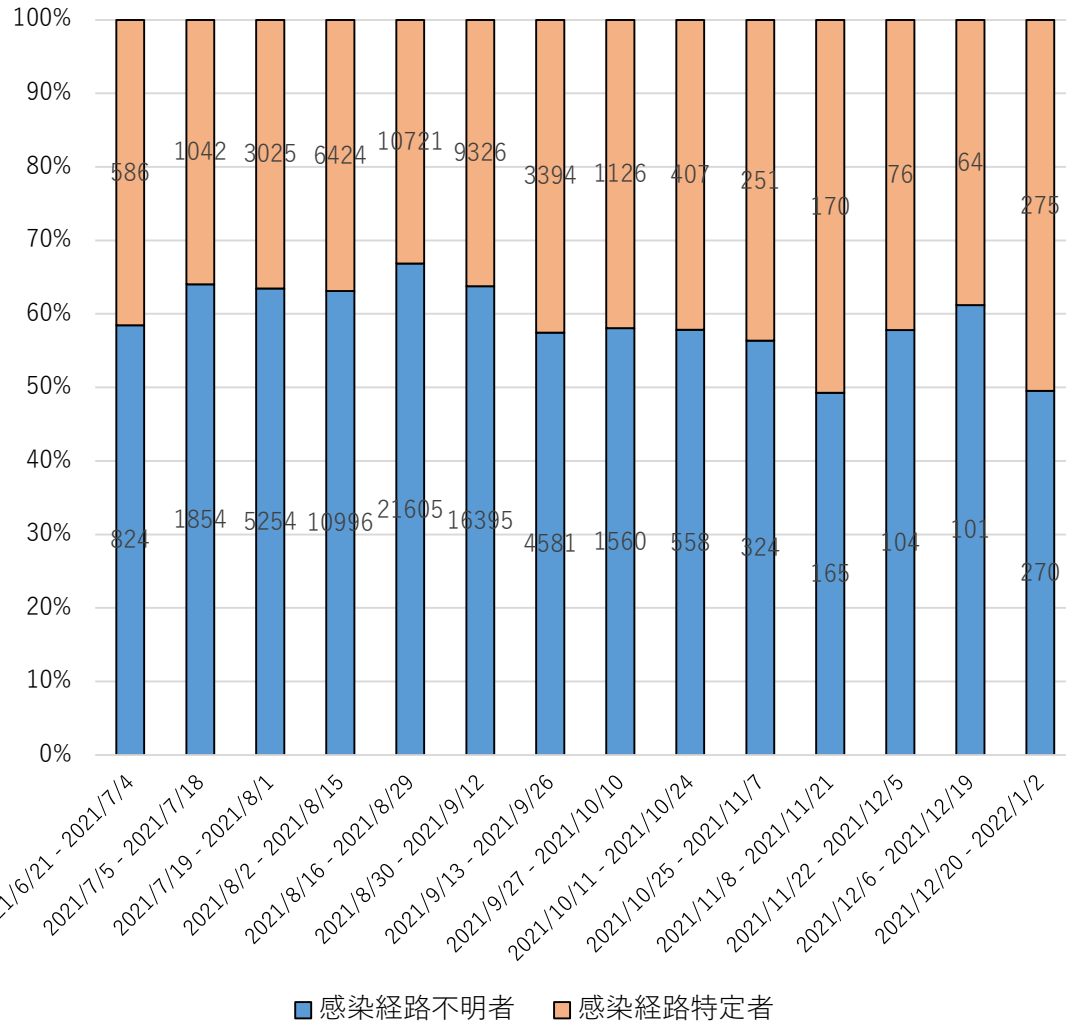


陽性者の感染経路の状況

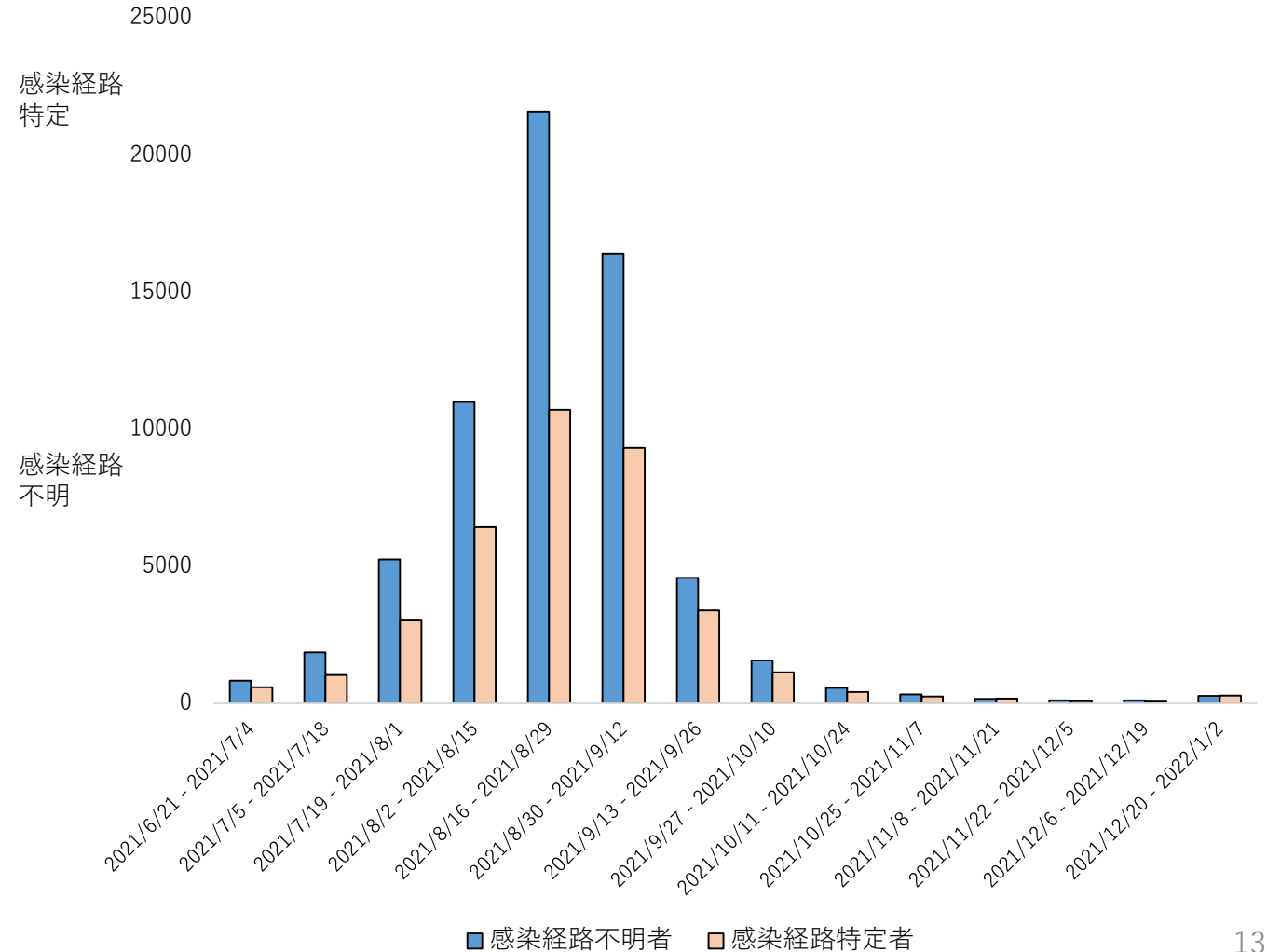
◆ 直近2週間で、感染経路不明の割合は約5割に減少。

(6月21日以降1月2日までに判明した101,478事例の状況)

感染経路の状況 (割合)



感染経路の状況 (実数)

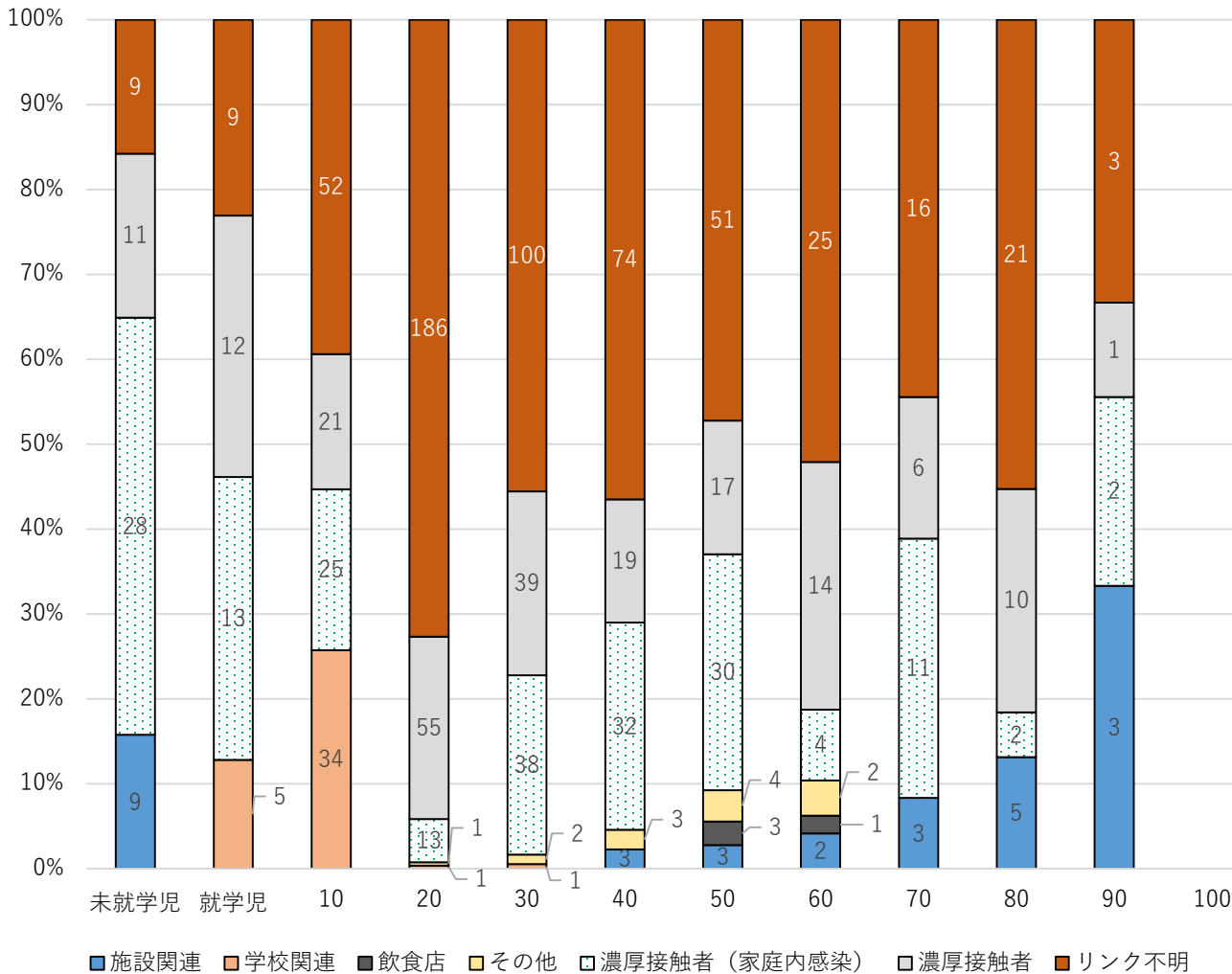


感染経路

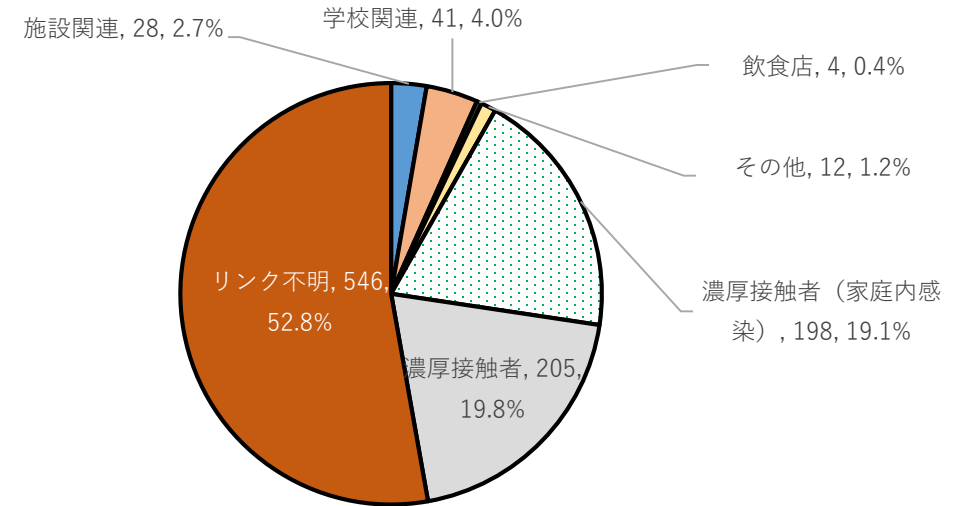
◆ 第六波の新規陽性者の感染経路は、第五波と比べ、施設関連や学校関連、濃厚接触者（家庭内感染含む）の割合が増加。

(12月17日以降1月5日までに判明した1,034事例の状況)

年代別感染経路



全年代感染経路



時点	施設関連	学校関連	飲食店	その他	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚接触者	リンク不明
第一波	15.9%	0.2%	0.0%	5.3%	12.2%	16.2%	50.2%
第二波	7.7%	0.5%	0.5%	0.4%	12.3%	18.6%	60.0%
第三波	13.0%	1.2%	0.2%	1.4%	16.7%	14.8%	52.7%
第四波	6.0%	0.5%	0.0%	1.0%	16.4%	16.7%	59.3%
第五波	1.6%	0.8%	0.0%	1.1%	17.0%	15.7%	63.7%
第六波	2.7%	4.0%	0.4%	1.2%	19.1%	19.8%	52.8%

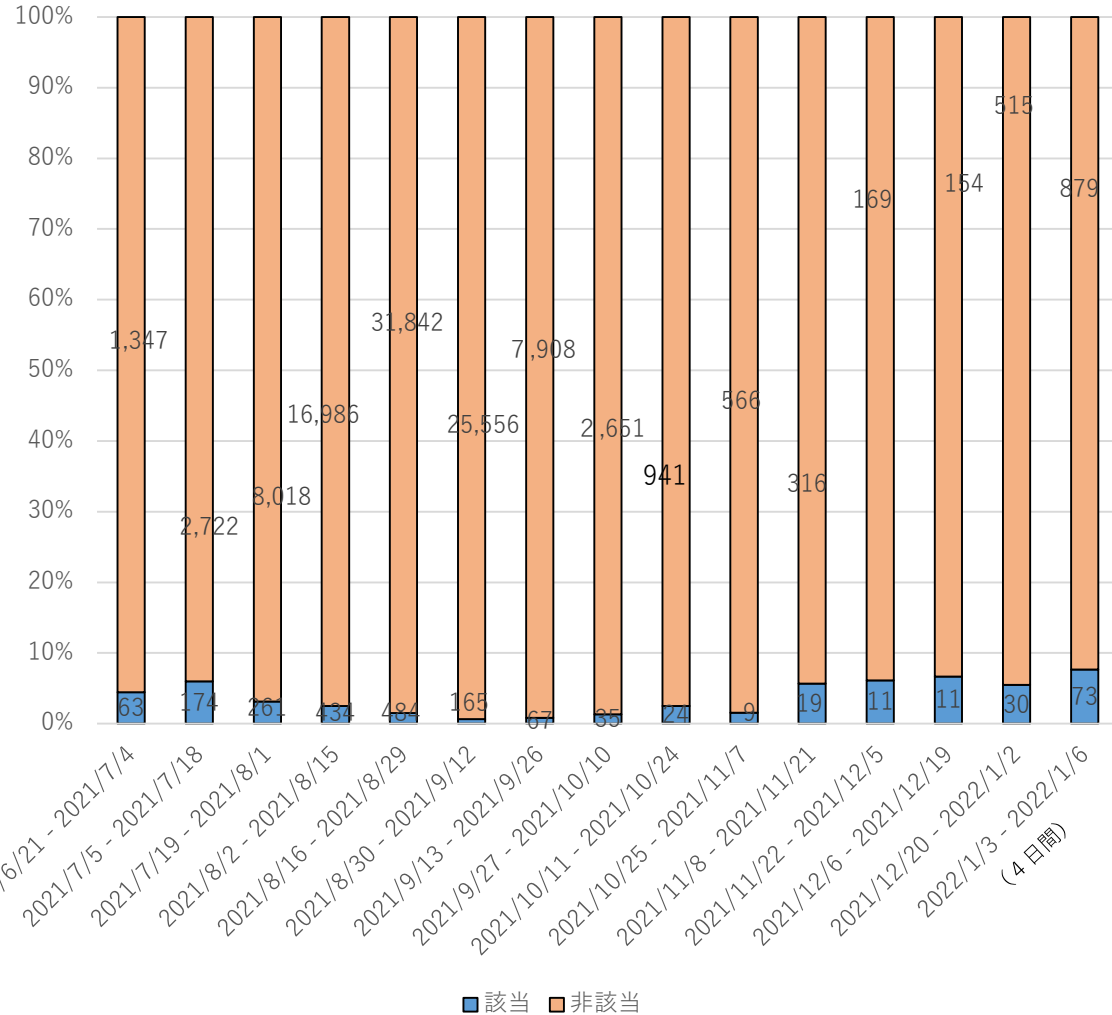
3 感染エピソード

夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

◆ 夜の街の関係者及び滞在者の人数は11月上旬に増加し、ほぼ同水準で推移。

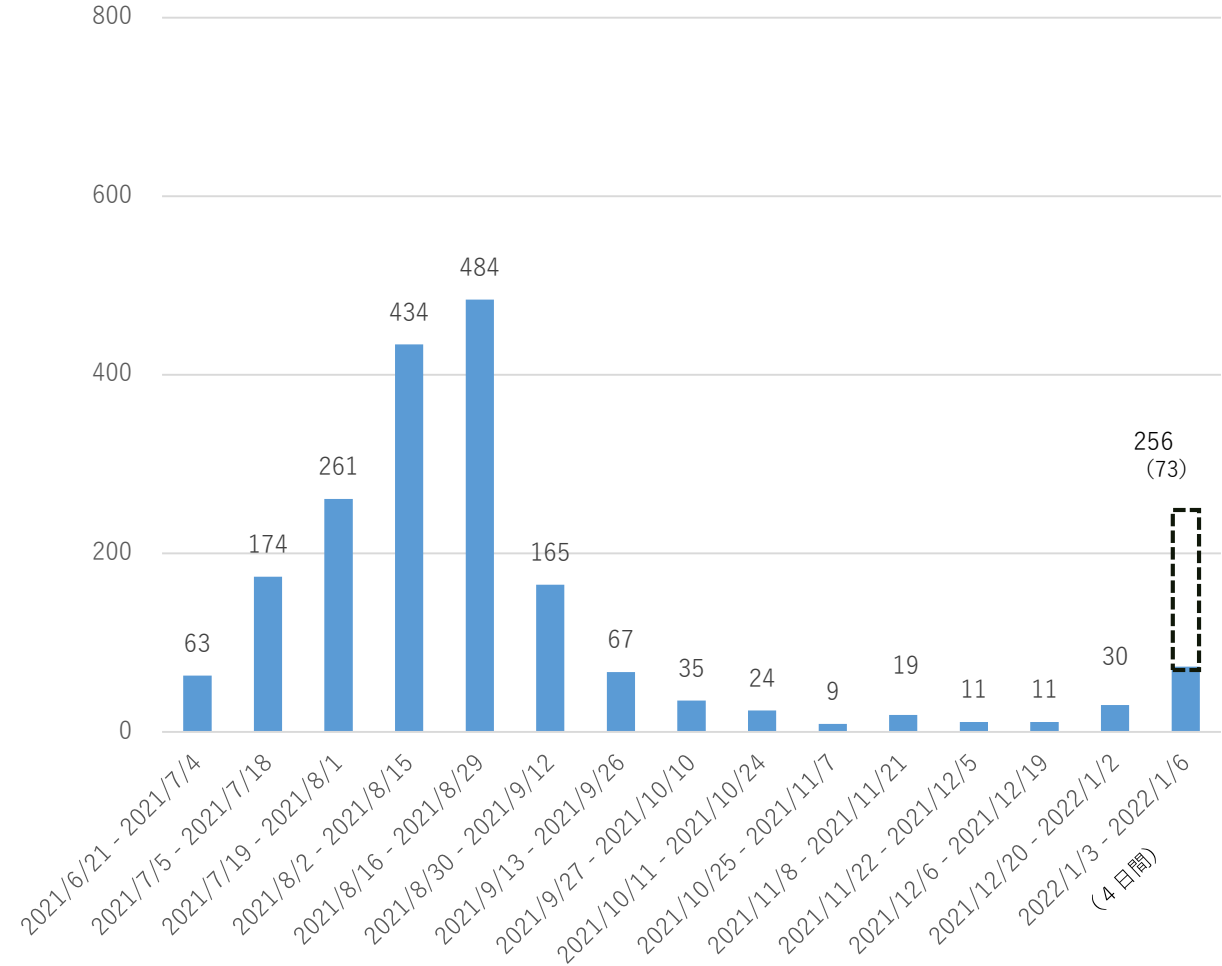
（6月21日以降1月6日までに判明した102,430事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

※カッコ書きは、14日間の推定値



※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による

20代・30代新規陽性者の主なエピソード

- ◆ 会食や友人・自宅での飲み会、旅行や出張、休憩室等の気が緩みがちな場所での感染の可能性のあるエピソードが複数確認された。

【20代・30代陽性者に複数確認されている、感染の可能性のあるエピソード例】

- ・親族や友人、同僚等との会食（忘年会、クリスマスパーティーやカウントダウンパーティーなど）や友人・自宅での飲み会（39名）
- ・旅行、帰省、他府県へのお出張等（14名）
- ・職場・アルバイト先での接触（休憩室や喫煙室等の 利用、飲食を伴うミーティング、車の同乗）

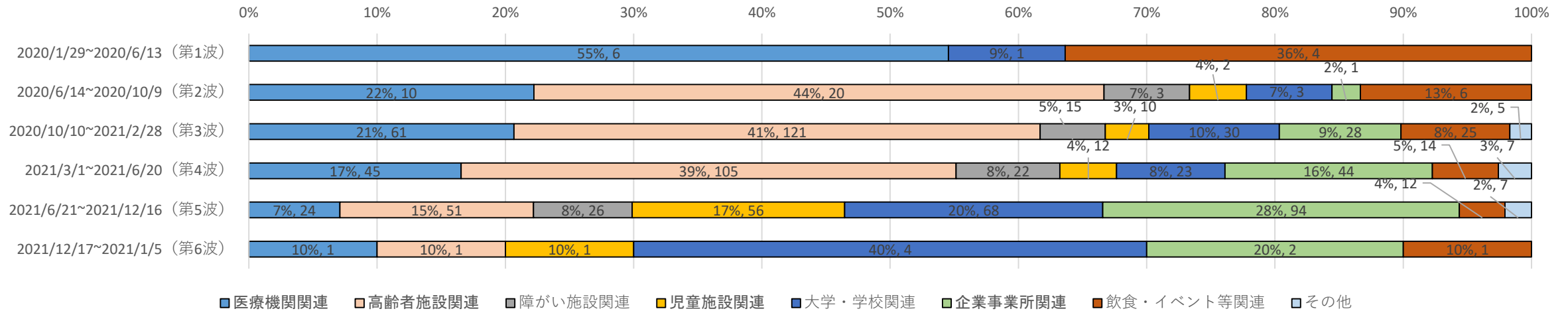
直近で夜の街滞在歴のある方の感染が増加

※令和3年12月17日～令和4年1月4日 20～30代:314人の新規陽性者への聞き取りにおいて把握した行動歴の中で、複数確認されている、感染源となった可能性のあるエピソード例（医療機関・学校・福祉施設内での感染を除く）

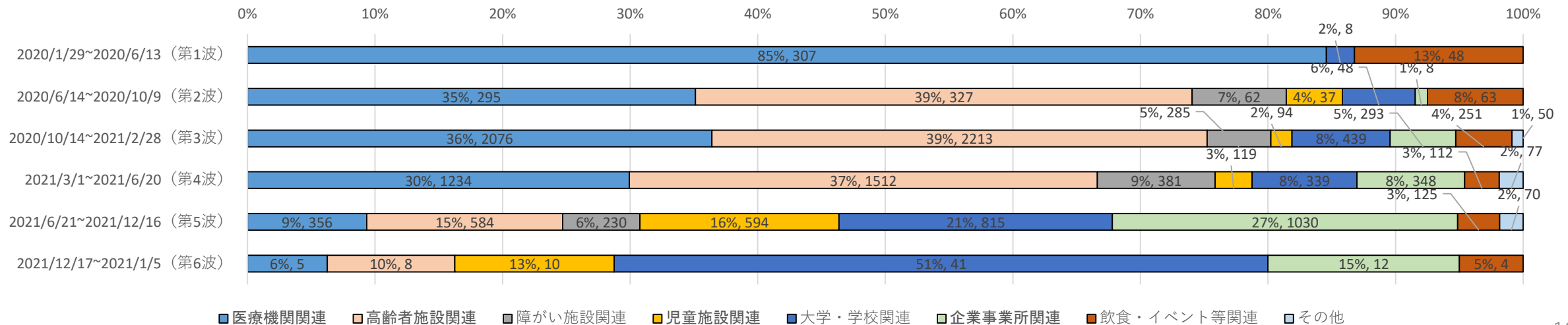
第一波から第六波にかけてのクラスター状況【割合】

◆ 第六波は、第五波と比べ、医療機関関連、大学・学校関連、飲食・イベント等関連の割合が増加。

施設数（割合）

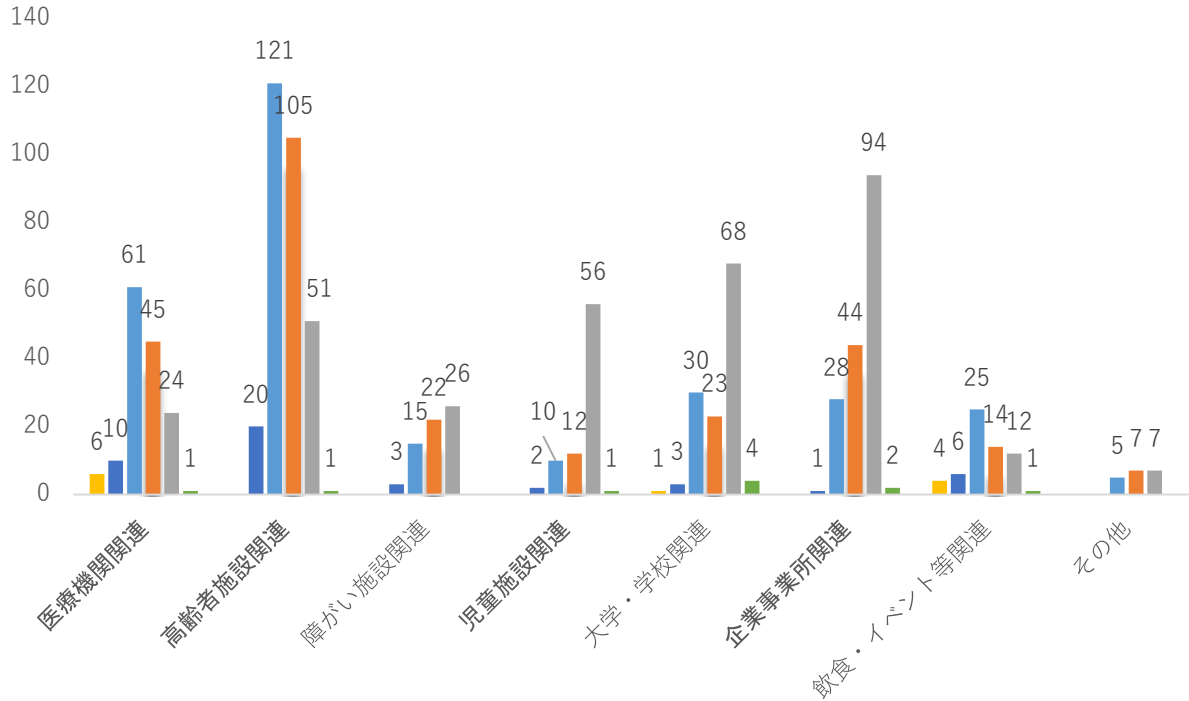


陽性者数（割合）



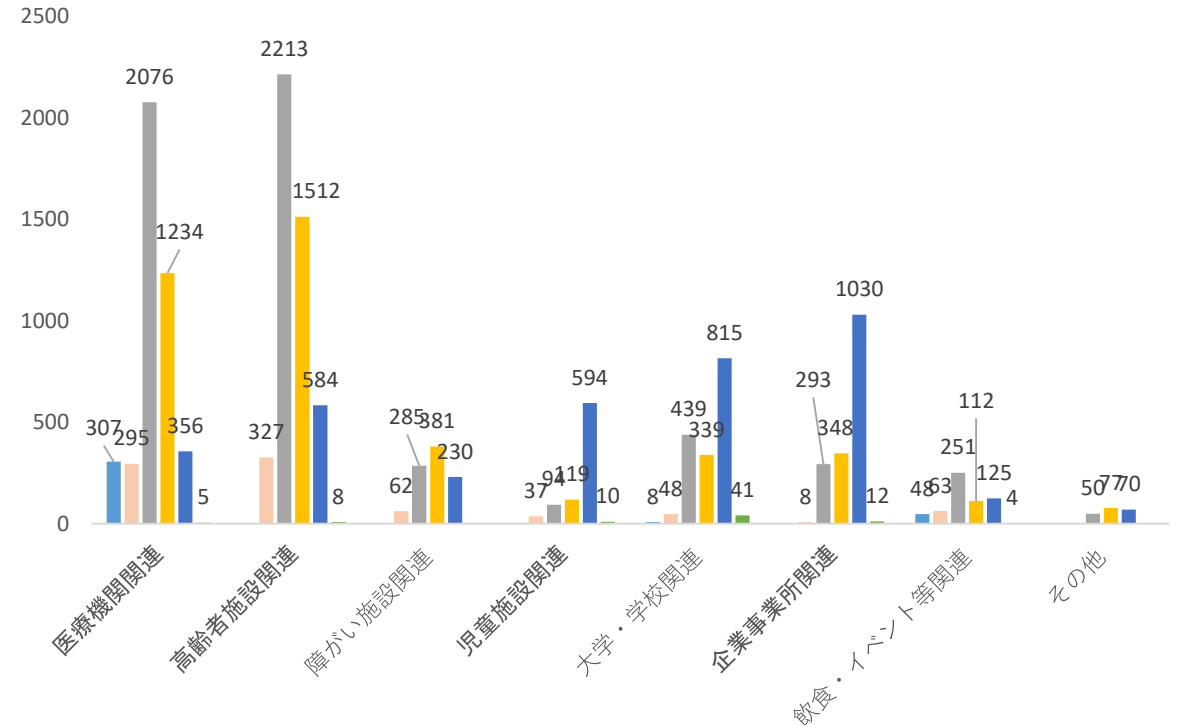
第一波から第六波にかけてのクラスター状況【実数】

クラスターの施設数



- 2020/1/29~2020/6/13 (第1波) ■ 2020/6/14~2020/10/9 (第2波)
- 2020/10/10~2021/2/28 (第3波) ■ 2021/3/1~2021/6/20 (第4波)
- 2021/6/21~2021/12/16 (第5波) ■ 2021/12/17~2021/1/5 (第6波)

クラスターの陽性者数

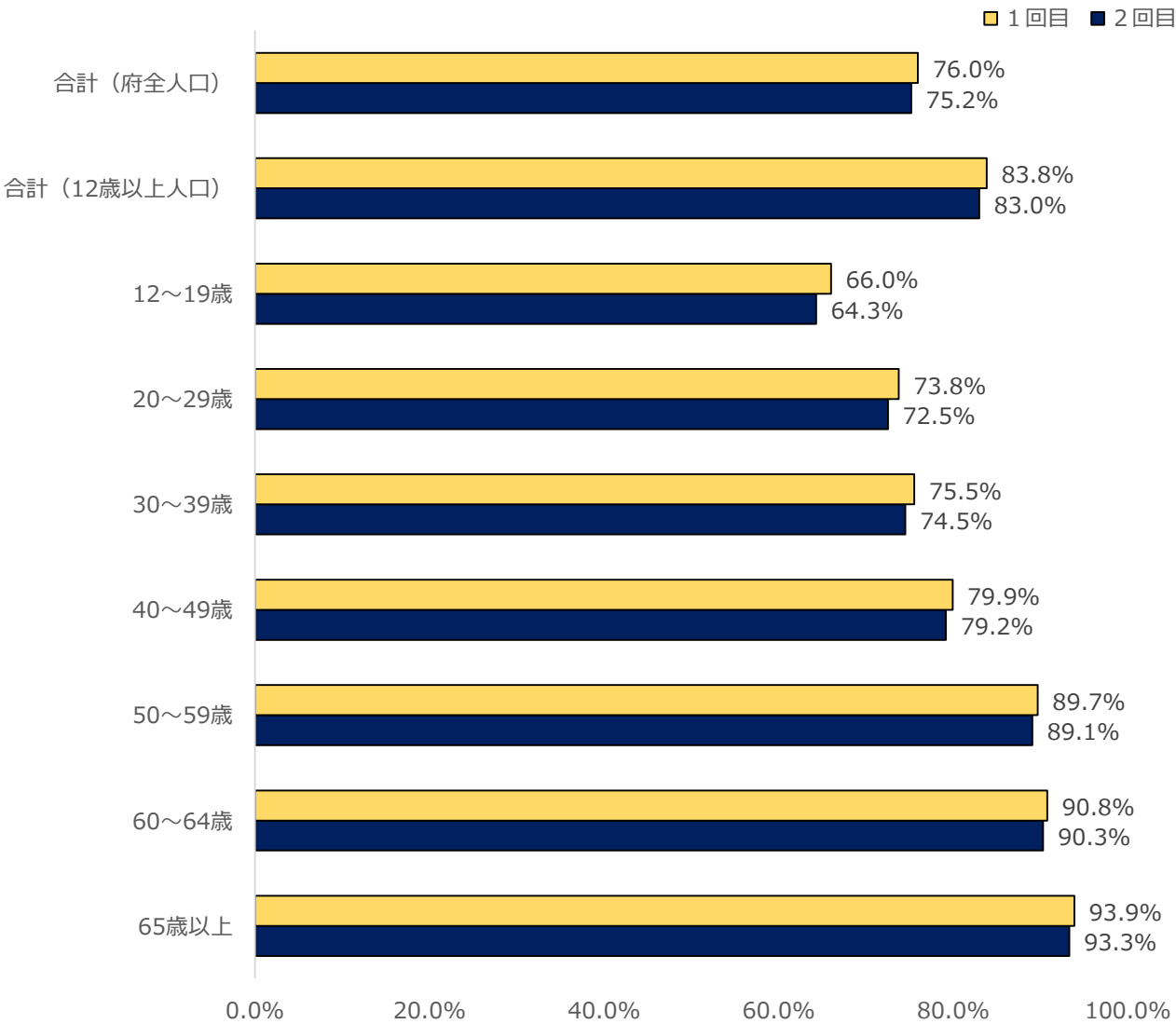


- 2020/1/29~2020/6/13 (第1波) ■ 2020/6/14~2020/10/9 (第2波)
- 2020/10/14~2021/2/28 (第3波) ■ 2021/3/1~2021/6/20 (第4波)
- 2021/6/21~2021/12/16 (第5波) ■ 2021/12/17~2021/1/5 (第6波)

4 感染状況とワクチンの接種状況

年齢別ワクチン接種率（1月3日時点）

◆ 12歳以上の人口に占める2回ワクチン接種済の割合は、8割を超過。



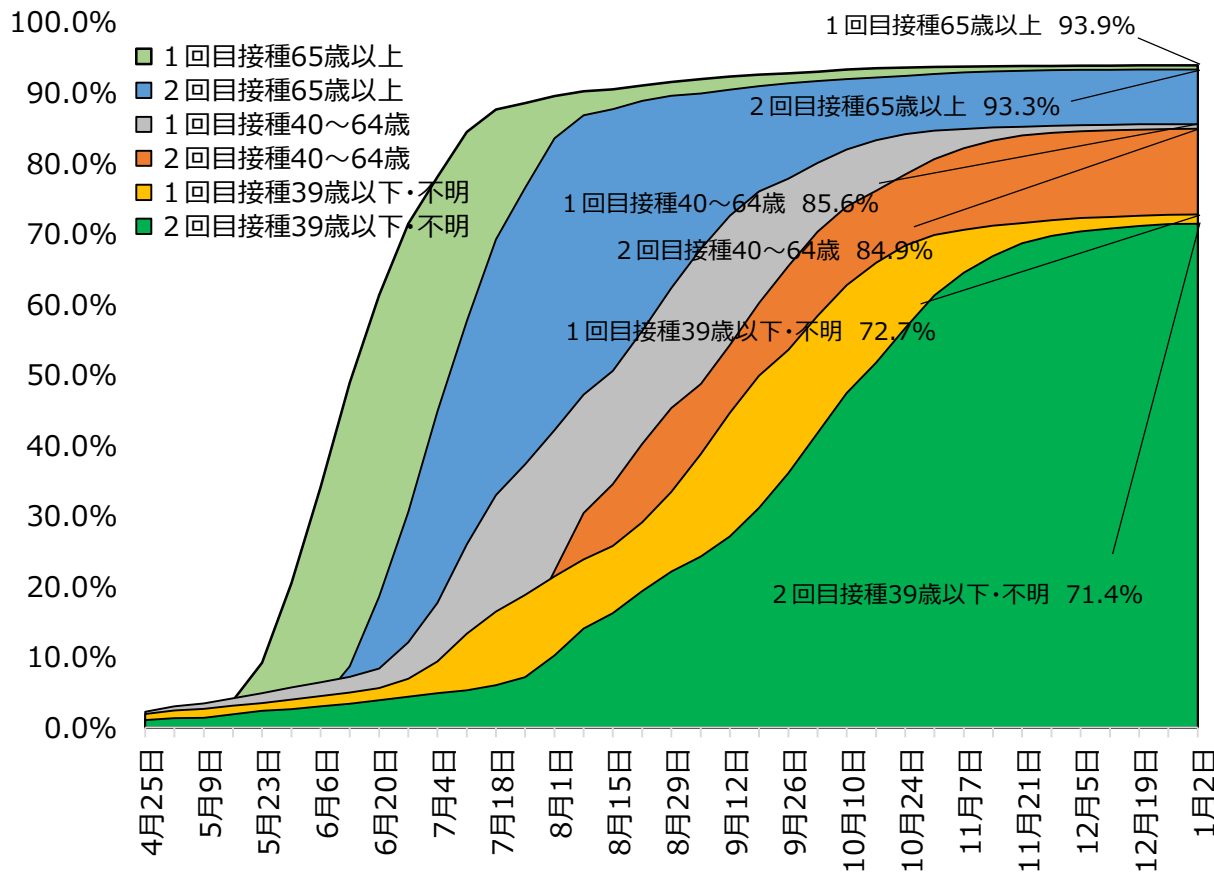
年齢	人口	2回接種済み	1回のみ接種	未接種
		人口に占める割合	人口に占める割合	人口に占める割合
全年齢	8,839,511	6,646,271 75.2%	67,399 0.8%	2,125,841 24.0%
12歳以上全年齢	8,008,458	6,646,271 83.0%	67,399 0.8%	1,294,788 16.2%
12～19歳	627,731	403,570 64.3%	10,748 1.7%	213,413 34.0%
20～29歳	979,470	710,319 72.5%	12,085 1.2%	257,066 26.2%
30～39歳	1,014,384	755,754 74.5%	10,443 1.0%	248,187 24.5%
40～49歳	1,322,085	1,046,665 79.2%	10,074 0.8%	265,346 20.1%
50～59歳	1,219,649	1,086,168 89.1%	7,666 0.6%	125,815 10.3%
60～64歳	459,527	414,921 90.3%	2,180 0.5%	42,426 9.2%
65歳以上	2,385,612	2,225,896 93.3%	13,706 0.6%	146,010 6.1%

※ワクチン接種率（状況）：1月4日にVRSデータより算出した数値

年齢別ワクチン接種率及び新規陽性者数

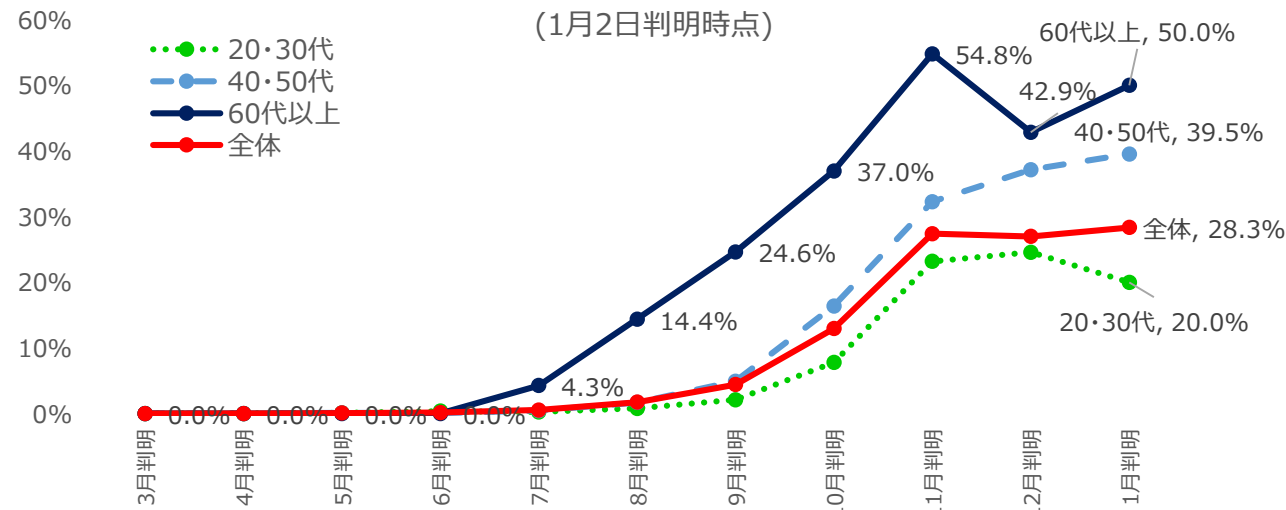
- ◆ 1月（1/1～1/2まで）に判明した新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者は36名（28.3%）。
- ◆ 60代以上新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者が50.0%。20.30代を除く年代でも増加。
- ◆ 12月～1月に判明した新規陽性者のうち、3回接種後に陽性となった者は2名。
- ◆ ワクチン接種が進むことで、2回接種後14日以降の陽性者数が増加している可能性や、ワクチンによる感染・発症予防効果の低減の可能性はある（各研究結果において重症化予防効果は比較的高く保たれていると報告されている。）

【ワクチン接種状況】



※府民全体のワクチン接種率（状況）：1月4日にVRSデータより算出した数値
 ※一般接種及び医療従事者向け優先接種の実績に基づく
 ※39歳以下・不明の接種率は、接種対象の12歳以上の人口で算出

新規陽性者における2回接種後14日以降に発症した者の割合の推移（判明月別）



1月判明	新規陽性者数	2回接種後14日以降発症		接種なし・不明		その他 (1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明)	
		陽性者数	割合	陽性者数	割合	陽性者数	割合
20・30代	50	10	20.0%	27	55.1%	12	24.5%
40・50代	43	17	39.5%	17	39.5%	9	20.9%
60代以上	6	3	50.0%	1	16.7%	2	33.3%
総計	127	36	28.3%	61	48.4%	29	23.0%

※1月陽性判明のうち、3回接種後に発症したものが1名あり。
 ※陽性者のワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（1月2日判明時点）
 ※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。